

平成22年11月26日

関係学部・研究分野の長 殿
関係研究機関の長 殿
関係各位

名古屋大学大学院生命農学研究科
応用分子生命科学専攻
専攻長 西川 俊夫

生命機能化学講座（食品機能化学研究分野）准教授の公募について

時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、名古屋大学大学院生命農学研究科応用分子生命科学専攻では、生命機能化学講座（食品機能化学研究分野）准教授を下記の要領で公募いたします。関係各位への周知方と適任者の推薦につき、御高配賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 選考方針

本研究分野では、生命農学研究科および農学部における生命機能化学に関連する教育を担当し、酸化ストレスや食品の機能性など、食と健康に関連した基礎的研究を行っています。この選考に当たっては、上記の分野またはその関連分野で優れた研究業績を有し、さらにその領域の研究を発展させうる人で、学部および大学院の教育・研究指導ならびに管理運営に熱意と責任を持って携わる方が望まれます。

2. 講座の教員構成

生命機能化学講座を構成する研究分野と所属教員は以下の通りです。

研究分野	教授	准教授	助教
生物有機化学	西川 俊夫	中崎 敦夫	安立 昌篤
生理活性物質化学	坂神 洋次	松林 嘉克	近藤 竜彦
食品機能化学	内田 浩二	(本公募)	柴田 貴広
高分子生物材料化学	青井 啓悟	(空席)	野村 信嘉

関連研究分野

バイオモデリング講座	教授	助教
分子機能モデリング	小鹿 一	大場 裕一

3. 必要書類

- 1) 応募する旨明記した文書。
- 2) 履歴書（様式任意、電子メールなどの連絡先を含む）。

- 3) 研究業績目録：
 - a. 原著論文。
 - b. 総説・著書・その他刊行物。
- 4) 主要な論文の別刷（10編以内）およびその他参考になる資料。
- 5) 現在までの研究内容の要約（2000字程度、研究業績リスト番号を引用のこと）。
- 6) 今後の研究に対する抱負（1000字程度）。
- 7) 学部・大学院における教育、研究についての見解（1000字程度）。
- 8) 過去10年間の科学研究費補助金、その他の研究助成金等（代表、分担）の研究費受入れ状況。
- 9) 人物について照会できる方（2名）の氏名、連絡先。

注) 上記書類に加え、4)の「主要な論文の別刷」以外の書類を1つのPDFファイルにまとめ、CD等の電子媒体に保存したのも同封して下さい。

4. 選考方法

当選考委員会で審議選考し、研究科教授会の議を経て候補者を決定します。
なお、面接、セミナーなどをお願いすることがありますのでご了承ください。

5. 着任時期

平成23年4月1日 以降

6. 応募書類の提出期限

平成23年1月7日 必着

7. 応募書類の送付先及び問い合わせ先

〒464-8601 名古屋市千種区不老町
名古屋大学大学院生命農学研究科 応用分子生命科学専攻
生命機能化学講座（食品機能化学研究分野）准教授選考委員会
委員長 内田 浩二

E-mail: uchidak@agr.nagoya-u.ac.jp

書類はすべて書留便でお送りください。

また、本公募に関するお問い合わせは、委員長宛にお願い致します。

8. その他

1) 以下の方法でも公募案内を出しています。

- ・生命農学研究科教員公募ホームページ：<http://www.agr.nagoya-u.ac.jp/recruit/index.html>
- ・科学技術振興事業団（JST）研究者人材データベースシステム（JREC-IN）：<http://jrecin.jst.go.jp/>

2) 当研究科では、男女共同参画推進に積極的に取り組んでいます。

以上